

日本霊芝商品協会は 2009 年 11 月 12 日、新型インフルエンザに関する報告を発表いたしました。

新型インフルエンザ (H1N1) は、2009 年 3 月以降に世界的流行を起こした A 型インフルエンザウイルスの亜型の一つです。

世界保健機関 (WHO) が危機警戒レベルを世界水準の「フェーズ 6」に引き上げました。これまで 6000 以上の死亡例を含む 480, 000 以上の感染例が確認されています。

新型インフルエンザ (H1N1) の症状

新型インフルエンザ(H1N1)の初期症状は、発熱、咳、咽頭痛、筋肉や関節の痛み、のどの痛み、くしゃみなど季節性のインフルエンザでもみられる症状に似ており、時には嘔吐や下痢を伴います。

新型インフルエンザ(H1N1)の感染ルートと深刻さ

他のインフルエンザウイルスと同様、新型インフルエンザ(H1N1)は、通常、感染者が咳やくしゃみによって汚染された空気を吸い込むことによって感染するか、あるいは、インフルエンザウイルスの付着したものに触って、その手で自分の口や鼻を触れることによって感染します。

幸いにも、新型インフルエンザ(H1N1)に感染したほとんどの人は抗ウイルス薬を服用せずに回復することができます。深刻な症状は、免疫システムが弱い、または慢性的な健康上の問題のある患者に発生します。

世界保健機関 (WHO) は、新型インフルエンザの影響を過小評価しないように人々に呼びかけています。実際に、新型インフルエンザウイルスは死亡率が低いにもかかわらず、急速に広まるウイルスの力は、すべての国において、それを抑制するために最善の努力をする必要があります。

日本靈芝商品協会(JRA)から皆様へ呼びかけ

1. 石けんによる十分な手洗いを心がけましょう（特に食事の前）
2. 人込みなどへの不要な外出を控えましょう
3. 衛生的な環境を保ち、定期的に換気を行いましょう
4. 咳やくしゃみのときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけましょう。

詳しい情報は、世界保健機関 (WHO)のウェブサイトをご覧ください
<http://www.who.int/csr/disease/swineflu/en/>